

ゆとりすと

議会だより

秀峰

おーっ!

気合入れていくぞーっ!

10月2日 大杉小学校運動会

数字にみるわがまち

(平成24年9月30日現在)

(人口) 合計	4,738人	(-69)
男	2,125人	(-37)
女	2,613人	(-32)
年少[15歳未満]	225人	(-9) 4.75%
老年[65歳以上]	2,477人	(-59) 52.28%
世帯数	2,586世帯	(+5)

() は、前年同月比数

第442回 平成24年9月定例会

発行日／平成 24 年 10 月 31 日

責任者 議会議長 都築正光

編集 議会広報編集特別委員会

事務局 大豊町高須 231

電話 0887-72-0468(直通)



川口南地区造成工事

木材価格の低迷、円高



前野由和 議員

一般質問

高知おおとよ製材操業に伴う
税収増による使途の目標は

問 税収増による今後の施策展開は
答 本町唯一の森林資源を活かした

産業施策を展開

の進行など困難な下での
操業へ向けての準備が進
められている。受入れの
ために多額の投資をして
いる。税金収入など経済
効果の見積りは示せるの
か。



岩崎憲郎 町長

現時点では施設が未完
成で示すことはできない。
売上げ目標20数億円とい
う経営計画をもっており、
その面からの推計値は示
せる。

前野由和議員

税収が増えれば新たな

一般質問

オスプレイ配備と 低空飛行訓練中止を

問 低空飛行訓練中止を継続して訴えよ
答 嶺北4町村長連名で

関係大臣等へ意見書提出

前野由和議員

嶺北地方は長年低空飛
行訓練に苦しめられてき
た。岩国に2、6機が分
遣され、静岡県のキャン
プ富士との間を高度60呎
という超低空で、しかも
夜間に訓練が繰り返され
ることが明らかになって

政策展開ができる。何を
するのか目標を示すこと
によって、事業展開に伴
う課題に取り組み意識の
共有ができ、町をあげた
取り組みにできるのでは
ないか。

岩崎憲郎町長

本町唯一の森林資源を
活かし、町の産業として
根付かせていく施策を展
開する。

いる。開発段階から今日
まで事故を繰り返して、36
人が死亡、25人が重軽傷
を負っている。アメリカ
軍の装備を分析評価する
責任者の証言でも、機体
の構造的欠陥が指摘され
ている。垂直から水平飛
行モード切替に12秒かか

り、その間500メートル以上機体が落下すると言われている。超低空で山間部を飛行する場合、風の影響を受けやすく、操縦ミスを起こしやすいと警告されており、中止を継続して訴えよ。

岩崎憲郎町長

対応策として嶺北四町村連名で内閣総理大臣、防衛大臣、外務大臣、駐日アメリカ大使館あてに住民の安全を守る観点から意見書を提出している。

集落活動センター設置により集落の活性化を

一般質問

問 集落活動センター設置の見込みはあるのか

答 町と地域住民が議論した結果導入

前野由和議員

県下第1号として本山町汗見川に集落活動センターがオープンした。町内にも集落や地区、団体の継続した活動がある。集落活動センターとしての要件を十分に備えていると思うが設置の見込みはあるのか。

岩崎憲郎町長

町と住民が共に将来を考え、地域にあった取り組みをしていかなければならない。集落活動セン

活している人がいる。将来につないでいく視点で物事を考えていかなければならない。そこに行政の役割がある。

前野由和議員

高知おおとよ製材工場の従業員採用に関し、町内集落に生活の拠点を置き、地域の守り手としての役割を果たしていくこ

快適な県立自然公園「梶ヶ森キャンプ場」に

一般質問

問 進入道の改修工事・トイレの改善を
答 改修工事は計画中でトイレは

適切な維持管理を行う



三谷幸一郎 議員

大豊町公の施設における指定管理者の変更があった、「おおとよゆとりすとパーク」の入り込み客数は前年比198%、「山荘梶ヶ森」の宿泊者は

とを採用基準の一つとするよう要望した。

週に一度、家の掃除や畑の管理を行う一方、集落活動を共に行い地域の担い手となるのでは。

岩崎憲郎町長

町内で居住し、地域の担い手となり、町の将来を考えることが必要であると思っている。

女性が梶ヶ森を訪れ、トイレの使用の頻度は増している。清潔なトイレでなければ、リピーター客の増加は見込めないのではないかと。矢筈山、寒風山、瓶ヶ森の登山口にあるトイレと比較すると衛生上、梶ヶ森キャンプ場のトイレが著しく劣る。早急に清潔で快適なトイ

しに整備する必要があるが、この対策は。

岩崎憲郎町長

進入道路改修工事は施工するべく計画をしている。キャンプ場トイレは、電気もないという環境で、来訪客のマナーに協力いただきながら、適切な維持管理を行う。



梶ヶ森キャンプ場

一般質問

町職員は地域の経営者

問 町職員は地域の経営者である

という公僕意識を

答 基本的な方針として目指すべき

職員像を示し職務に従事する

三谷幸一郎議員

少子高齢化が著しい中、町民にとって職員は貴重な存在である。地域のリーダーはもとより、地域の経営者であるぐらいの公僕意識を持つてほしい。

昨年の9月上旬に台風12号により、紀伊半島地方は1400ミリの途方もない豪雨によって、深層崩壊・河道閉鎖（土砂ダム）などにより壊滅的な被害を受けた。

この豪雨により、最も甚大な被害を被った奈良県十津川村へ行政視察を行った。復旧・復興に多忙な中、更谷村長は被災後、一番苦慮したことは職員が道路が寸断し6割しか登庁できなく、加えて村全体の被災状況が把握できなかったことで

あった。地形的、気象的に似通っている本町もい

つこのような災害に遭うか分からない。近い将来南海トラフのプレート移動により、震度7が2分間激震すると想定されている。もし大災害が週休日、祝祭日や夜間に発生した場合、何割かの職員は町内にはいない。職員は昼夜を問わず町民の生命と財産を守るのが使命であり、現状では公務員としての使命、責務を果たせるとは思われない。

更谷村長が「自分たちの村は自分たちで守る」と力説していたことにつきる。

本町職員も「自分たちの町は自分たちで守る」という強い愛町心をもってほしいものだ。居住については法的な制約もあ

るが、町長として可能な限りの指導と有事の際は万全の体制で住民サービスの徹底を。

岩崎憲郎町長

職員には目指すべき基本方針として、「ふるさと「大豊」に強い思いを

一般質問

介護保険料の現状は

問 県下二保険額が安い要因は

答 地理的条件等による



重森一宗 議員

県市町村の介護保険料基準額の月額を比較すると1位が越知町6,235円、10位が日高村5,

もつ。「町民と同じ目線で地域を見るとともに行動する」「地域の課題に積極的にチャレンジする。」という三つの目指すべき職員像を示し、職員一人一人が努力をして

000円である。本町は3,600円で34市町村中最も低額であり、県下一保険料が安いがこの要因は何か。

岩崎憲郎町長

地理的、地形的条件や施設の整備状況、サービス実施業者数等による。

問 介護保険サービスの利用を図り、

医療費・入院費に歯止めを

答 介護サービスだけではなく総合的に

医療を含めたサービスで対応

重森一宗議員

老人医療費・入院費に

ついてみると、介護保険料の高い市町村は、医療

費・入院費が安くなっている。本町の月額介護保険料は安い、医療費は6位、入院費は1位である。介護保険を今以上利用をすれば、医療費・入院費が少なくなるのではない。町長の言う一日でも長く、最後の最後まで

問 要介護認定の流れは

答 介護保険法に基づき認定

重森一宗議員

介護認定の申込みからサービスまでの手順と日数は。被保険者がサービスが必要と判断されたらサービス提供までの期間短縮を。

岩崎憲郎町長

本人又は家族が申請を行う。その後、担当職員が自宅を訪問して調査を行うとともに主治医等に意見書の作成を依頼する。その調査書と医師の意見書を元に介護認定審査会が認定を行い通知する。原則申請から30日以内に決定通知を行うが、認定の効力は申請日にさか

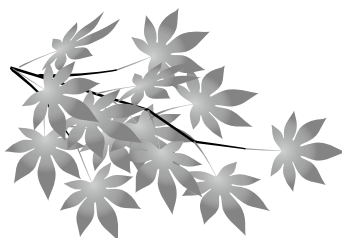
で、自分の家で健康で生活ができるのではないのか。

岩崎憲郎町長

被保険者の立場に立って、個々人の必要とするサービスを提供することが重要である。

のぼるため、申請時点からサービスの利用が可能となる。

サービスを早く受けたときは、自宅訪問調査時に、その旨担当職員に相談をしていただきたい。





とよながヘリポート

て担当課と協議をし、駐車禁止等の看板設置、やむを得ず鎖を掛け万全を期してきた。今後このようないないよう4箇所の徹底した維持管理の対応は。

岩崎憲郎町長
平成23年度の4箇所のヘリポートからの緊急患者の輸送は、馬瀬3回、川口南3回、東土居5回、陰3回となっている。緊急患者の輸送は1分1秒をあらそうものであり、今後とも徹底した管理を行っていく。

第442回（平成24年9月）定例会

9月5日開会、9月12日までの8日間の会期で、町長提出の平成24年度補正予算3件、条例等2件、財産の無償譲渡等5件を可決、教育委員会委員任命同意2件、人権擁護委員候補者推薦適任、閉会中の継続審査・調査付託を決定の上、閉会した。

平成24年度補正予算（賛成・全員）

会 計	補 正 額	補正後の額
一 般 会 計 （第3回）	2億 1134 万円	58 億 3894 万1千円
介護保険特別会計 （第2回）	100 万6千円	6億 8711 万7千円
国民健康保険特別会計 （第1回）	1574 万4千円	7億 5463 万6千円

主な使いみち（一般会計歳出）

◇人件費

委員報酬30万円を計上。

◇物件費

電算システム改修委託料124万2千円、庁用備品購入費68万円及び町道舗装用原材料費140万円等を計上。

◇補助費

シカ広域捕獲報償費100万1千円、商工会配送事業費補助金200万円、退職団員（2名）報償費92万6千円、スポーツ奨励金50万円等を計上。

◇普通建設事業費

地区集会所整備事業費補助金344万7千円、林道維持修繕工事費400万円、林道改良・舗装工事費300万円、町道維持修繕工事費2200万円及び町

道改良・舗装工事費5100万円、生活道開設補助金200万円、がけくずれ住家防災対策工事費1200万円等を計上。

◇繰出金

国民健康保険特別会計繰出金82万5千円及び介護保険特別会計繰出金12万6千円を計上。

◇積立金

公共施設整備基金積立金1億円を計上。

主な使いみち（介護保険特別会計歳出）

介護サービスの増加対応として、介護予防住宅改修費100万6千円を計上。

主な使いみち（国民健康保険特別会計歳出）

療養給付費1240万円及び高額療養費222万円等を計上。

条例の一部改正

大豊町立地区集会所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

(賛成・全員)

永洲集会所を地域へ譲渡するため、条例から当該集会所を除外。

新しい学校づくり検討委員会設置条例

(賛成・全員)

児童数の減少に伴い教育環境の整備に向けて、各小学校・保育所の保護者代表等による委員18人以上で組織する新しい学校づくり検討委員会を設置し、大豊町立小学校再編について具体的に検討する。

財産の無償譲渡

(賛成・全員)

大豊町立集会所として管理してきた永洲集会所を永洲集会所管理組合へ無償譲渡。

財産の無償貸付け

(賛成・全員)

川口南工業団地における企業誘致に伴い、進出企業支援の一つとして、津家字永田1160番地14、外26筆の土地12469平方メートルを操業開始から平成29年3月31日までの期間で、高知おとよ製材(株)へ無償貸付。

財産の処分

(賛成・全員)

川口南工業団地における企業誘致に伴い、進出企業に対して川口字川口南2030番地1外10筆の土地16132.26平方メートル、鉄骨造銅板葺平屋建等5棟5956.65平方メートルの建物を売却。

町道の路線一部廃止

(賛成・全員)

川口南工業団地の造成により、町道川口南工業団地2号線の一部を廃止。



川口南工業団地第2号線

財産の無償貸付

(賛成・全員)

川口南工業団地における企業誘致に伴い、進出企業支援の一環として、川口字川口南2029番地外5筆の土地2265平方メートル無償貸付け。

主な質疑

○一般会計補正予算

(第3回)



小川智也 議員

総合ふれあいセンター玄関の駐車場が満杯の際、ゲートボール場に隣接する駐車場の看板がなく来客者からどこか分からないと言つ苦情を聞く、設置を検討せよ。



都築純一
総務課長

早急に設置する。



前野由和 議員

今年4月に厚生労働者は、不活化ポリオワクチンを承認した。対象者へ

の周知は万全か。また、子宮頸癌ワクチンの摂取率は。



今井達也
住民課長

対象者の家庭には文書にて周知をした。子宮頸癌ワクチンの摂取率は、対象者が98名、接種された方が60名、摂取率は61.2%である。



今井安博 議員

シカは市町村や県境をまたがって局部的に異常繁殖しており、シカ被害被害地域の分散化と広域化をもたらして、もはや一刻の猶予もない事態に直面している。町長は駆除対策を国や県に対し要請を行っているか。



岩崎憲郎 町長

国有林野所在の首長会や県町村会で意見交換を行い、国、県に対し駆除対策を要請している。



重森一宗 議員

有害駆除のわなに使用するワイヤー等の材料に対する補助を提案したが、その結果は。





宮内伸彦
産業建設課長

現在、ワイヤーの大きな聞き取りをしており、早急に対応する。



佐藤徳治 議員

大豊町商工会発送事業費補助金200万円の内容は、

宮内伸彦産業建設課長

本事業は、買い物弱者と呼ばれる高齢者を主体とした住民に対して、商工会員である事業者が発送事業者として、注文を受けた商品を即日、自宅まで届けるサービスを行うものである。一件当たりの手数料560円（送料297円・代引手数料263円）のうち、300円（残額260円は、購買者150円と事業者110円負担）を補助するものである。

この事業は、発送に併

せて、高齢者の見守り業務を発送業者に委託をし、官民連携での高齢者の安否確認を行う計画である。

人事

教育委員会委員任命同意

（賛成・全員）

大豊町川口

2050番地49

松高俊二

任期

平成24年10月1日～

平成28年9月30日

大豊町八畝858番地

西村富秋

任期

平成24年10月1日～

平成28年9月30日

人権擁護委員候補者推薦

（賛成・全員）

大豊町中村大王720番地

佐竹範久

再生可能エネルギー対策

調査特別委員会設置

再生可能エネルギーは、エネルギー供給事業者による非化石エネルギー源の利用及び化石エネルギー原料の有効な利用の促進に関する法律で「エネルギー源として持続的に利用することができる」と認められるもの」として、太陽光、風力、水力、地熱、太陽熱、大気中の熱その他の自然界に存する熱、バイオマスが規定されている。

再生可能エネルギーは、資源が枯渇せず繰り返し使え、発電時や熱利用時に地球温暖化の原因となる二酸化炭素をほとんど排出しない優れたエネルギーである。

本町での再生エネルギーは、太陽光、風力、水力、バイオマス等が可能で、今後の環境政策、地域政策として地域の資源を活かすことから地域の未来を切り開き、「環境世紀にふさわしい元気な山村」を目指して積極的な取り組みを進めていく必要がある。

委員会条例第5条の規定に基づき、5人の委員をもって構成する再生可能エネルギー対策調査特別委員会を設置。この委員会に付託の上、調査終了まで閉会中の継続審査調査を行うこととした。

委員長	佐藤 徳治
副委員長	今井 安博
委員	重森 一宗
委員	都築 正光
委員	西村 正尚

行政報告

○大豊町中学校ソフトボール部全国大会出場



吉松英喜
教育長

8月12日から大阪市において開催された、第12回全日本中学生ソフト

ボール大会に高知県代表として出場しました。初戦、沖縄県代表の与勝中学校と対戦し、善戦しましたが惜しくも敗退しました。

○大豊町中学校3年生海外研修終了

（吉松英喜教育長）

7月29日から8月7日までの10日間、オーストラリア、ビクトリア州ヘイバリーカレッジ校の



オーストラリア研修

訪問と3日間のホームステイなどを中心に研修しました。特に学校訪問やホームステイでは、同校の教職員や保護者の方々に大変お世話になりました。

今後、生徒には国際的視野に立ち、この貴重な体験を自分の将来に活かしていくことを期待しております。

本研修に当たり、ご協力頂きました保護者の皆さんを始め関係各位にお礼を申し上げます。

○大豊町長選挙・議会議員補欠選挙の投票日決定



石川靖郎
選挙管理委員長

平成24年12月18日に任期満了を迎える大豊町長選挙については、去る9月2日の定例委員会において、11月20日告示、11月25日投票と決定しました。議会議員補欠選挙（1名）についても同時に実施することに決定しました。

意見書

欠陥機オスプレイ配備・低空飛行訓練の中止を求める意見書

(賛成者・全員)

総務産業建設常任委員長 今井安博

日米政府は地元住民がこぞって反対しているにもかかわらず、墜落を繰り返す欠陥機MV22オスプレイを7月に米軍岩国基地に陸揚げし、安全性が確認されるまでいかなる飛行運用も行わないと明言しているものの、沖縄普天間基地に配備する計画を変えようとしていない。そのうえ

米軍が勝手に設定した、高知県などにあるオレンジルートをはじめ6本の「低空飛行訓練ルート」において低空飛行訓練を実施する計画まで明らかにしている。

このオスプレイ機は開発段階から重大事故を繰り返し、4月にはアメリカのモロッコで、6月にもアメリカのフロリダで墜落をしている。しかもオスプレイは飛行中にエンジンが停止した際、普通のヘリコプターにある機体の降下による空気の流れでプロペラを回し、浮力を得て着陸する「オートローテーション」機能がない。エンジンが停止すれば墜落するしかない欠陥機を日本に配備することは許されない。しかも我が国民の住む上空を低空で飛行するなど絶対許すことができない。

平成17年に米軍機の低空飛行訓練中にパイロットが失神し、墜落事故を起こし、2人のパイロットが亡くなっている。

また、高知県ではドクターヘリを、昨年1年間に375回運行しており、このヘリとの衝突事故が危惧され、低空飛行訓練は絶対に許されない。

よって、オスプレイを日本領土に配備させないこと。米軍機の低空飛行訓練を中止させることを、内閣総理大臣等へ意見書を提出する。

地球温暖化対策に関する「地方財源を確保充実する仕組み」の構築を求める意見書

(賛成者・全員)

総務産業建設常任委員長 今井安博

地球温暖化防止のための温室効果ガスの削減は、わが国のみならず地球規模の重要かつ喫緊の課題となっており、森林のもつ地球環境保護、国土の保全、水資源の涵養、自然環境の保持など「森林の公益的機能」に対する国民の関心と期待は大きくなっている。

また、わが国は京都議定書において、第1約束期間である平成20年から平成24年までの間に、温室効果ガスを6割削減することが国際的に義務付けられているが、そのうち3.8割を森林吸収量により確保するとしている。

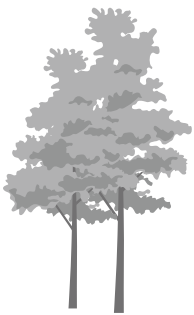
このような中、「地球温暖化対策の

ための税」が平成24年10月に導入される一方、「森林吸収源対策などの地球温暖化対策に関する地方の財源確保」については、「平成24年度税制改正大綱」において、「平成25年度実施に向けた成案を得るべく更に検討を進める」とされている。

もとより、地球温暖化防止をより確実なものとするためには、森林の整備・保全等の森林吸収源対策や豊かな自然環境が生み出す再生可能エネルギーの活用などの取り組みを、山村地域の市町村が主体的・総合的に実施することが不可欠である。

しかしながら、これら市町村では、木材価格の暴落・低迷や林業従事者の高齢化、後継者不足など厳しい情勢にあり、森林吸収源対策などの地球温暖化対策に取り組むための恒久的・安定的な財源が大幅に不足している。

よって、二酸化炭素吸収源として最も重要な機能を有する森林の整備・保全等を推進する市町村の役割を踏まえ、「地球温暖化対策のための税」の一定割合を、森林面積に応じた譲与する「地方財源を確保・充実する仕組み」を早急に構築することを、内閣総理大臣等へ意見書を提出する。



鳥獣被害防止対策の充実を求める意見書

(賛成者・全員)

総務産業建設常任委員長 今井安博

近年、野生生物による農作物の被害は、深刻な状態にあり、その被害は経済的損失にとどまらず、農家の生産意欲を著しく減退させ、ひいては農村地域社会の崩壊を招きかねないなど、大きな影響を及ぼしている。

本県の野生鳥獣による農林水産業被害額は、ここ数年、2億円から3億円と高どまりで推移（平成22年度は約2億4600万円）しており、その被害は農林業への直接的な被害にとどまらず、山林の荒廃を招き、豪雨時の土砂流出被害にもつながっているとの指摘もある。

平成20年2月には、「鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律」が施行され、鳥獣被害防止総合対策交付金の支給や地方交付税の拡充、都道府県から市町村への捕獲許可の権限移譲など、各種支援の充実が図られてきた。

本県においても、狩猟期における二ホンジカの捕獲に対して独自の捕獲補償金制度を創設するなど市町村における有害鳥獣の捕獲や被害防除を支援してきたが、二ホンジカ・イノシシ・サル等の生息数の増加に歯どめがかからず、被害の軽減までには至っていない。

今後、生息域の拡大を続ける野生生物による被害防止を確実なものとするためには、ハード・ソフト両面による地域ぐるみの被害防止活動の促進や、地域リーダー、狩猟者の育成・確保、被害農林業家へのより広域な支援などの対策の強化が不可欠である。

また、野生生物の保護並びに被害防止対策のための適切な個体管理数の上からも、正確な頭数の把握は欠かせないが、その調査方法はいまだ十分なものとはいえず、早期の確立が望まれる。

よって、国におかれては、鳥獣被害防止対策の充実を図るため、地方自治体が行う鳥獣被害防止施策に対する財政支援を充実すること。専門的な知識や経験に立脚した人材の養成を図るとともに、地域の取り組みに対する技術指導などを含めた人的支援を強化すること。有害鳥獣の正確な生息数及び生息域の把握ができる調査方法を確立すること。国を挙げて総合的な被害対策に取り組むことを、内閣総理大臣等へ意見書を提出する。



西峰沖 シカ食害

特別委員会の動き

(株)グリーン発電会津等視察

再生可能エネルギー対策調査特別委員長 佐藤 徳治

9月24日から25日の二日間、福島県において、間伐材等の供給会社(有)六和林業、間伐材の未利用材をチップ化し発電所などへの供給会社(株)ノーリン、間伐材等100割のチップを利用し発電している(株)グリーン発電会津の視察を行った。

(有)六和林業は30年の団地化を行うため自ら経営計画を樹立し、木を植え、木を切り、木を育む会社で、間伐材の供給は(株)

ノーリンへ出荷している。このような取り組みを行っている民間会社はまれであり、ノーリンへ安定的に出荷できることが大きな要因であると推測する。

(株)ノーリンは以前、チップを製紙会社を主体に供給していたが、林業の活性化を目指すため、木材を100割活用(建築材25割・製紙用25割・未利用材50割)するため、未利用材をチップ化し木質



(株)ノーリン

バイオマス発電所の燃料として長期的かつ継続的に使用することで、地域林業の活性化や森林の持続的な再生への仕組みづくりを行っている。山元からの間伐材の仕入れ単価は、ト当たり5千円で、チップ化して約8千円(株)グリーン発電会津などへ供給を行っている。チップは間伐材だけではなく枝も利用しており、まさに100割活用され山元が元気になる源となっている。

(株)グリーン発電会津は、ノーリンから供給されたチップを木質バイオマス発電により生まれた電気を電力会社の送電網を使用し、一般家庭等に供給する発電事業者である。特に、未利用材を100割活用し発電しているのは全国で第1号である。

運転開始は本年7月、発電規模約5千kw(約1万世帯分)、燃料使用料年間約6万ト(木質チップ・水分40割)稼働時間24時間である。

この発電所のポイント



(株) グリーン発電会津

は、山林未利用材を安定的に調達し、高品質の山の電気を製造し、全量買取制度若しくはこれ以上の高品質の電気を求める需要家に販売する。その結果、山側の整備費用が生まれ、植林・育林が活性化し、使用する資源の数量をコントロールすること、恒久的な資源循環が達成できる。

この視察を終え、本町の最大の資源である森林の環境財、経済財両面から考慮し、バイオマス発電所を検討し「環境に優しい100年の森づくり」を望む。

※バイオマス発電所の仕組み
木質バイオマス発電とは、間伐材などの山林未利用材を燃焼した熱で蒸気を作り、その蒸気の圧力でタービンを回して電気を作ることを行う。

奈良県十津川村の 深層崩壊現場視察

平成24年8月23日から24日に、大豊町議会・本山町議会・大川村議会が合同で視察を行った。平成23年9月に高知県東部に上陸した台風12号により、十津川村では総雨量1358^ミという豪雨で、総面積260^ハの山腹（深層）崩壊が村内各地で発生し、河道閉塞（土砂ダム）によって、甚大な被害を被った。その後、復旧・復興は着々と進んでいる。

豪雨による山腹（深層）崩壊はさまざま、一箇所40^ハ崩壊しているところがあった。河道閉塞を伴う大規模土砂災害で崩壊土砂量が大きい栗平地区では崩壊土砂量約1390万立方^ハ、貯水量750万立方^ハ、長殿谷地区では崩壊土砂量約680万立方^ハ、貯水量270万立方^ハにも達し、道路崩壊、停電などによりライフラインが寸断され、災害対策本部を設置しても、全職員が登庁できない、住民との連絡が取れない、村全体の災害状況が把握

できないなど課題は山積した状況であった。

被害が明らかになっ
ていく中、
国や県、村
よりもいち
早く地域の
自主避難者
の誘導や倒
木除去、土
のう積み、
警戒などを
始めたのが、地元
の消防団員の活動であった。
団員は被災者や災害弱者
の支援や救援を行いなが
ら、携帯電話や固定電話
の通信手段が途絶える中
で、防災無線やアマチュ
ア無線で昼夜を問わず、
地域の情報を対策本部へ
連絡を入れるなど、その
功績は甚大なものがあっ
た。防災担当課では、こ
の災害前に情報通信手段
として、携帯の衛星電話
を検討していたが、予算
化に至っていない後悔す
るという説明が印象的



十津川村役場

あった。

十津川村では山を守る
こと。川を治めること。
ライフラインを守ること。
人を守ること。地球環境
を守ること。以上5点に、
村が存在する価値と責務
を位置づけて、復興への
一歩を力強く踏み出して
いる。

十津川に学び、避けら
れない災害から、町民の
生命と財産を守ることを
第一とし、被害を最小に
くい止める対策が必要で
ある。

(株)ミツウロコ岩国 発電所視察



(株)ミツウロコ岩国発電所

8月29日にわが国初のバイオマス（未利用材・廃材チップだけを燃料）発電所の視察を行った。この発電所は、木から生まれた電気を供給する「環境性と経済性の両立」を目指す画期的な発電所である。燃料は木質チップ、JFEエンジニアリング循環流動層ボイラー、蒸気発生量45t/h、発電出力1万kw/h、RPS法での売電事業で

ある。燃料は製材業者、土木業者、造園業者、林家、解体業者、農家が中間処理業者へ持ち込んだ材料を燃料供給業者がチップ化（木片ではなく細かく砕いてバーク堆肥にする際の加工のように微細化）したものを利用している。発電機の型式は三相交流同期発電機で出力は11112KVAで、一

般家庭に換算すると約1万世帯分の電気を供給できる。

発電所のプラント建設地周辺での心配は騒音と煤煙である。プラント外部では普通に会話ができて、「静かだね」が感想であった。煤煙については、バグフィルターというフライアッシュ（燃焼後の微小な灰）を集塵除去する装置が取り付けられている。燃焼により発生する窒素酸化物は制御室で監視され中和固定されている。

電気固定価格買取制度が去る7月1日よりスタートした。バイオマス・固形燃料木材は13.65円/33.6円/1kwhとなっている。再生可能な自然エネルギーの活用は今世紀に課せられた至上命題である。一方、本町の財産である木材を100%活用し、木材価格が低迷している中、山元が元気になる取り組みとして調査と研究を重ね実現化に向けて検討すること望む。

全国森林環境税創設促進 議員連盟第19回定期総会開催

7月12日北海道美瑛町において、第19回定期総会が開催され、本議員連盟副会長である今井安博議員が出席した。

本議員連盟は平成6年に設立され、現在全国314市町村議会の加盟により、活動を行っている。

本議員連盟は、森林が果たす公益的機能と、その重要性を広く国民に訴えるとともに、森林・林業・山村対策の抜本的な強化を図るため、二酸化炭素排出源を課税対象として最も重要な機能を有する森林の整備・保全等を市町村が推進するために必要な地方財源を確保するための、新たな税財源である「全国森林環境税」の早期実現を目指して、全国の関係市町村議会が一致団結し、より強力に運動を展開している。この永年の活動の効果もあり、平成23年度、平成24年度において、具体的な地方財政の確保・充実に策として平成25年度の実施に向けた成案が得られるまでの間の措置とし

て、地方公共団体が積極的に取り組んでいる森林吸収源対策等を一層支援するため、従来の森林・林業振興対策に加え、「地球温暖化対策暫定事業費」を地方財政計画に臨時特別枠として予算措置された。事業費総額は100億円（都道府県分50億円、市町村分50億円）で、全国の市町村には森林面積（公有及び私有の林野面積（ha）×294円）により配分され、平成23年度は

普通交付税で723万1千円交付され、本年度も交付される。

本議員連盟の活動としては、全国創設促進連盟（市町村長の組織）が連携して衆参両院の全国会議に要請活動を実施し、本連盟の活動も今年が正に正念場であるとの認識のもと、その取り組みを進めている。



副会長今井安博議員閉会挨拶

第12回四国土砂防災ネットワーク 議員連盟定期総会開催

8月3日愛媛県東温市において、第12回定期総会が開催され、都築正光議長が副会長に就任した。平成13年に設立された本議員連盟は、現在36市町村議会の加盟により活動を行っている。本年度も引き続き四国4県の全市町村議会の加入を目指し、組織加入要請活動を積極的に行うとともに、四国は一つの意識で会員相互のネットワークをより強固に構築し、関係機関と情報交換を密にしながら、環境保全や森林保全に努め、水害及び土砂災害から住民の生命と財産を守り、豊かで活力ある社会と安全で快適な生活の実現に向け、砂防事業・地すべり対策事業等土砂災害対策事業に関する予算要望及び土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策に関する法律制定等様々な活動を行っていく。

編集後記

広報編集委員会の一員である小川議員が、先日めでたく結婚式を挙げられました。高齢者のご訃報が多い中、飛び切りのおめでたい朗報に接し本当に嬉しく思います。よき伴侶を得た彼の今後の活躍を期待するものです。

さて、9月は敬老会が各地で催されましたが、台風の影響で中止を余儀なくされた地域もあったようです。敬老の日は、国民の祝日に関する法律によれば、「多年に渡り社会に尽くしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」ことを趣旨としております。

元来敬老の日は、兵庫県多可郡野間谷村の村長が昭和22年に提唱した「としよりの日」が始まりです。「老人を大切に、年寄りの知恵を借りて村づくりをしよう」と、農閑期で気候も良い9月中旬の15日を「としよりの日」と定め、当時から敬老会を開いておりました。これが昭和25年からは兵庫県全体で行われるようになり、後に全国に広がったようです。昭和39年には「としより」という表現は「老人の日」と改称され、更に翌年、国民の祝日「敬老の日」と制定されました。

本町の日浦集落では、大正時代から敬老会を開催しており、本年度99回目になるとお聞きしました。来年は100回目を迎え、大正から一回も欠かさず開催している例は全国でも珍しいのではないかと思います。社会への功労者である老人を敬愛し、長寿を祝福するとともに、若年者が高齢者の福祉に関心を深める機会になるようにとの願いを込めて開催されてきたのではないのでしょうか。深く敬意を表するものです。

記 佐藤徳治

広報編集特別委員会

委員長 佐藤 徳治
副委員長 小川 智也
委員 三谷幸一郎
委員 前野 由和
委員 都築 正光

【ご意見やご感想は】
大豊町議会事務局

電話 7210468（直通）まで

空き家を探しています

「ごみごみした都会を離れてのんびり暮らしたい」

「子どもを自然の中でのびのびと育てたい」

「自給自足の生活がしたい」

「古い家に住んで自分たちでリフォームしたい」

・・・など、田舎暮らしを希望する方が増えています。

大豊町でも、毎日のように移住希望者から問い合わせの電話があります。

しかし、それぞれのライフスタイルに合った空き家を探すのは、そう簡単ではありません。

ですから、少しでも多く空き家

情報をご提供いただき、

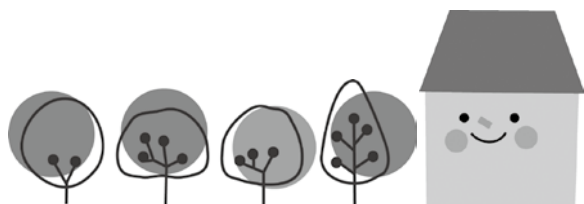
空き家の有効活用、

定住人口の増加、

地域活性化、

そしてふるさと大豊を守っていく

ために、ご協力くださいますようお願いいたします。



こんな方いませんか？

空き家はあるけど、荷物をいっぱいにしちゅうき、よう片付けれん…



荷物がいっぱいでも大丈夫！
ぜひご連絡ください。

山奥でお風呂もトイレも外やし、こんな不便なところ誰も借りんろう…



薪風呂、木製サッシなど、古い家に住んでこだわりのある暮らしをしたい方がいます。

床も落ちかけちゅうし、リフォームしてまでよう貸さん…



修理は入居者で行う方もいます。自分たちでリフォームをしたい方がいます。

移住を希望している人たちは、必ずしも私たちが考えるような「整った環境」、「すぐに住むことができる家」を求めているとは限りません。

空き家提供までのながれ

問い合わせ

空き家の提供（賃貸・売却）を希望される方は、
大豊町役場 プロジェクト推進室 移住担当者へご連絡ください。



現地調査

役場の担当者が物件の現地確認にお伺いします。



物件の登録 情報提供

物件提供者から聞き取り調査後、提供していただける物件について、
ホームページに掲載し、情報の提供を行います。



物件の見学

物件の利用希望者に対し、随時見学を実施します。
日程等の連絡調整は、役場担当者で行います。



物件の 交渉・契約

見学後、物件利用希望者から交渉希望の連絡があった場合、物件提供者
に役場からご連絡します。
最初の面談の際は、役場担当者が立会い、スムーズな交渉ができるよう
お手伝いします。その後の交渉や契約手続きは当事人同士でお願いします。

ご注意：役場は、物件の賃貸や売買に関する交渉、契約に関与することができません。

万一、契約時・入居中・退去時にトラブルが生じた場合であっても、町は一切の責任を
負えませんので、その旨を事前にご了承ください。

移住するにあたって重要となるのが「家」、そして「仕事」です。

**田植え、稲刈り、また柚子の収穫時期などに人手が欲しいなど、短期の仕事
情報も大歓迎です。**

空き家や仕事に関する情報がありましたら、お気軽にご連絡ください。

連絡先・・・大豊町役場 プロジェクト推進室 移住担当
電話 72-1168
IP 電話 ⑨ 72-1168



まちのできごと

大豊町公式facebookにも、町のできごとが掲載されていますので、ご覧ください。



岩原長男会です



9月16日、岩原長男会の皆さんが、カーブミラーの清掃、支障木の伐採等を行いました。

カーブミラーの設置・清掃、支障木伐採など、岩原長男会設立以来、毎年1回実施しています。

カーブミラーの清掃では、岩原にある約70基を洗浄機で1日かけて清掃しました。

支障木の伐採も「見通しが良くなった」と地元の方から大変喜ばれているそうです。



体育会柔道部大活躍！



9月16日、「高知県スポーツ少年団柔道大会」が高知南高校で行われ、大豊町体育会柔道部の皆さんが優秀な成績を収められました。

団体高学年男子Aチーム 優勝 (吉川祐斗・原佑生・秋山稔)

団体高学年男子Bチーム 3位 (秋山舞和矢・澤田隆奨・山中省吾)

団体高学年女子 優勝 (山中穂乃香・澤田朱音・小笠原玲奈)

個人4年生男子 3位 吉川祐斗 (大杉小)

3位 秋山舞和矢 (大杉小)

個人5年生男女混合 準優勝 山中穂乃香 (大杉小)

3位 原佑生 (本山小)

個人6年生男女混合 優勝 秋山稔 (大杉小) 3位 山中省吾 (大田口小) 3位 小笠原玲奈 (大杉小)

個人6年女子 準優勝 小笠原玲奈 (大杉小)

おめでとうございます！

第32回大豊町高齢者・障害者・母子父子寡婦家庭合同運動会



10月8日体育の日に、大豊町中学校体育館で、社会福祉協議会主催の「第32回

大豊町高齢者・障害者・母子父子寡婦家庭合同運動会」が開催されました。

各地区の老人クラブ会員、障害者の方、施設の方、民生委員やボランティアの方など190人が集まり、4チームに分かれて「土佐の一本釣り」や「縄ない」などの競技を行い、参加者全員がお互いに協力しながら競技を楽しみ、笑顔で満ち溢れた一日となりました。

少年剣士たち大活躍！



10月13日、「香美地区防犯少年剣道大会」が行われ、豊永少年剣道教室の皆さんが参加し、優

秀な成績を収められました。

小学生団体の部 準優勝

小学生低学年個人の部 優勝 岡林華鈴

準優勝 酒井智志

小学生高学年個人の部 第3位 西村奨

中学生女子個人の部 準優勝 吉村美玲 (大豊町中)

おめでとうございます！

役場からのお知らせ

役場 電話
 ● 役場 72-0450
 ● ふれあいセンター 73-0811
 ● 農業センター 73-0978

高齢者のインフルエンザ

予防接種が始まります

今年度も、一部公費負担によるインフルエンザ予防接種を次の内容で実施します。

【対象者】

大豊町民で、接種当日に①または②に該当する方

① 65歳以上の方

② 60～65歳未満の方で心臓、腎臓、呼吸器に重い病気のある方（身体障害者手帳1級相当の方）

【費用】

自己負担金 1,000円
 （残りの接種費用は町が負担します）

※公費負担で接種できるのは期間中1回だけです。

この制度の対象者で生活保護を受けている方は、免除証明書の交付を役場本庁または総合ふれあいセンターで受け医療機関に提出すると、自己負担金が無料になります。

【実施機関】 11月1日～12月末

（医療機関の休診日を除く）

【接種可能な医療機関】

県内委託医療機関

町内では次の医療機関になります。

高橋医院

大田口医院

大杉中央病院

74-0214

73-0333

72-1003

【接種方法】

接種を受ける際には事前に医療機関へ予約をし、健康保険証を持参してください。

問い合わせ先 … 住民課健康づくり班

高齢者肺炎球菌ワクチンについて

大豊町では、75歳以上の町民の方に、「肺炎球菌ワクチン」接種の助成を行っています。この助成は町内医療機関で接種した場合のみ対象となります。

【助成対象者】 75歳以上の大豊町民であり、十分な意思確認ができ、予防接種を希望する方

※助成回数は生涯1回のみ

【接種方法】 接種を希望される方は、事前に役場が総合ふれあいセンターに申請し、助成券を受け取ります。そして町内医療機関に予約をし、助成券、問診票、保険証を持参して接種を受けます。接種を受ける際には医療機関に1,000円をお支払ください。

問い合わせ先 … 住民課健康づくり班

見守りネットワーク事業

携帯電話の貸与について



現在、高齢者の方を対象に、緊急時に対応するため、緊急ボタンを押すと警備会社に通報できる携帯電話の貸与を行っています。

携帯電話はエーユーのものを貸与していますが、エーユーの電波状態が悪い地域の方へは、新たにドコモの携帯を貸与できることになりました。申請を希望される方はご相談ください。

【対象者】 大豊町に住所を有する方で

・65歳以上の独居世帯または高齢者（70歳以上）のみの世帯の方

・身体障害者（手帳1級または2級）のみの世帯の方等

問い合わせ先 … 住民課福祉班

高知オレンジリボン

キャンペーン2012

オレンジリボン運動は「子ども虐待のない社会の実現」を目指す運動です。

オレンジリボンはそのシンボルマークであり、オレンジ色は子ども達の明るい未来を表しています。

私たち一人一人が「子育てにやさしい社会」を作ることが、子ども虐待の予防につながります。

オレンジリボンは子どもと家族をあたかく見守り、子育てを応援する意志のあることを示すマークです。

今年度も高知県下において、11月の児童虐待防止推進月間を中心に、オレンジリボンキャンペーンが実施されます。

オレンジリボンの輪を広げ、みんなで「子ども虐待のない社会」を作っていきましょう。

11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」の実施期間です

暴力は、性別や年齢、間柄を問わず、決して許されるものではありません。

特に、配偶者や恋人からの女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、子どもさんがある場合は、児童虐待にもつながります。この運動をきっかけとして、暴力による人権侵害について考えてみませんか。

あなたや、あなたの周りの誰かが被害に遭われたときには、女性相談支援センターに相談してください。

女性相談支援センター相談電話

※年末年始は休み

088-8333-0783



平日 9時～22時
土・日・祝日 9時～20時

▼警察では、DVなどの相談を24時間受け付けています。相談のある方は、最寄りの警察署、または警察本部の総合相談係（#9110または088-8030-9110）まで気軽に相談してください。

「障害者虐待防止法」が施行されました

10月1日からこの法律に基づき、大豊町では住民課福祉班が障がい者虐待に関する窓口となり、相談や通報などの受け付けなど、虐待の早期発見に取り組んでいます。

虐待を受けたと思われる障がい者を発見した場合は、住民課福祉班へすぐにご連絡ください。

障がい者虐待の防止のために、皆様のご理解、ご協力をお願いします。

問い合わせ先 … 住民課福祉班

ブルーベリーを栽培してみませんか？

第2回「中山間地域におけるブルーベリーの可能性」説明会へ適切な整枝・剪定が元気な樹を作る。今年3月に第1回目の説明会、7月にはゆとりすとベリー農園（NEXCOエンジニアリング四国）で見学会を開催し、いずれもみなさまからご好評をいただきました。

今回は、実際に栽培するにあたって重要な栽培管理、そのなかでも最も重要な作業の一つでもある「整枝・剪定」について現場講習を実施します。

産・官・学・民が連携して動いている「大豊ブルーベリープロジェクト」ですが、それぞれの組織で



行ってきた一年間の活動（研究）報告を行いますので、皆様ふるってご参加ください。

【日時】 12月9日（日）

午後1時～4時（午後12時45分受付）

【場所】 大豊町総合ふれあいセンター

※剪定の現場講習会は怒田で行います。

【主催】 大豊ブルーベリープロジェクト検討会

（構成員…高知大学、大豊町、高知県農業技術センター果樹試験場、嶺北農業改良普及所、高知県工業技術センター、NEXCOエンジニアリング四国（株）、大豊ゆとりファーム）

■お越しいただいた方には抽選で10名様に、ブルーベリーの苗木（ミスティまたはオニール2年生苗）を差し上げます。

■園場で剪定講習を行いますので、動きやすい服装でお越し下さい。

問い合わせ先 … プロジェクト推進室

ヘルスメイトによる

糖尿病予防教室参加者募集！

「正しい食生活を学び糖尿病を予防しましょう」

糖尿病予防や健康づくりに関心のある方は、この教室に参加しませんか？

糖尿病予防のための正しい知識と食生活改善のポイントについて、一緒に学びましょう。

【日時】 12月4日（火）

午前9時30分～午後2時30分（予定）

【場所】 総合ふれあいセンター3階 調理室・会議室

【対象者】 糖尿病予防や健康づくりに関心のある方

【参加費】 無料

【持ってくるもの】

ご家庭のおみそ汁（塩分濃度を測るため）

エプロン、三角巾、タオル、筆記用具

【締め切り日】 11月21日（水）

問い合わせ・申し込み先 … 住民課健康づくり班

最低賃金改正のお知らせ

高知労働局では、県内すべての労働者に適用される「高知県最低賃金」を改正し、今年10月26日以降分として労働者に支払う賃金は、

「1時間652円以上」としなければなりません。

問い合わせ先

… 高知労働局賃金室

☎0888-8855-6024

高知労働基準監督署

☎0888-8855-6031

障害者の法定雇用率引き上げのお知らせ

すべての事業主は、法定雇用率以上の割合で障害者を雇用する義務があります。

平成25年4月1日から民間企業の法定雇用率は、
「1.8%→2.0%」

問い合わせ先

… 高知労働局職業対策課

☎0888-8855-6052

ハローワーク高知

☎0888-878-5328

ご存知ですか！ パートタイム労働法

Q. 「パートだから一律〇〇円」と賃金が決められているんですが・・・

A. 事業主は、正社員とのバランスを考え、パートタイム労働者の職務の内容、成果、意欲、能力、経験等を考慮して賃金を決定するように努めなければならぬと、パートタイム労働法では定められています。

問い合わせ先

… 高知労働局雇用均等室

☎0888-8855-6041

40 歳から 74 歳の国保加入者の方へ

特定健診を必ず受けましょう！

医療機関で特定健診が受けられるのは
11月30日まで 残り1か月！



受診すると・・・

- 今の健康状態を知ることができる。
- 必要に応じて指導が受けられる。
- 生活習慣病の予防につながる。

受診しないでいると・・・

- 生活習慣病が進んでいても気づかず、重症になっている可能性も…。
- 受診率が低いと、ペナルティーが課され国保税が増になる可能性も…。



全国でも、医療費にかかる金額が大きい「大豊町国保」、
増やすか減らすかは、皆さんの健康への意識にかかっています！

～子宮がん・乳がん検診無料クーポン券について～

今年度、子宮がん・乳がん検診の無料クーポン券利用対象者となっている方には、6 月末に書類をお送りしています。

有効期限は、12月末までです。

子宮がん・乳がんの早期発見 健康チェックに、ぜひご利用ください。

問い合わせ先 … 住民課健康づくり班

11月25日(日)は町長選挙および町議会議員補欠選挙(定数1名)の投票日です

町民の代表を選ぶ大事な選挙です。棄権せずに投票しましょう！

【告示日】11月20日(火)

【投票日】11月25日(日)午前7時～午後6時

※第2(西峰)・第8(奥大田)投票所は、午後5時まで

当日、仕事や用事がある方は期日前投票を！

【期日前投票日】

11月21日(水)～24日(土)

11月22日(木)～23日(金)

【該当投票所】

全投票所

第1～8投票所

【場所】

農工センター(高須)

総合ふれあいセンター(黒石)



問い合わせ先 … 大豊町選挙管理委員会

2012年の運動会 10月に入り、大豊町内の小学校・保育所との合同の運動会が行われました。今年は、台風の影響をうけ、日程が延期となりましたが、テーマにむかって全力でがんばる子ども達の姿は輝いていました。地域の皆さまのあたたかい応援、ありがとうございました。



教育委員会 だより



大杉小学校
大杉保育所



「やった。のぼれたよ。」
といいました。
だいいうんどうかいでものぼれました。



「あかねちゃん、がんばれ。」
と、いつてくれたので、あしをうごかしてなんとかのぼれました。
てをかたほうだけのぼしてのぼって、らっぱをならしました。ぴ
ぽとなりました。そして、もえちゃんに、たちちしてあかぐみの
んなともたちしました。
わたしは、

「あかぐみのみんなが
「あかねちゃん、がんばれ。」
と、いつてくれたので、あしをうごかしてのぼりました。あしがす
こしすべりました。てはしっかりとつかんでいました。大の先生が、あ
しをもち上げてくれたので、はんぶんまで、のぼりました。すぐには、
らっぱをならせませんでした。はんぶんまでいけたけど、それからの
ぼれなくなりました。わたしは、すこしあきらめました。でも、マス
トにへばりついていました。たけにしっかりとつかまっていた。

大豊小学校 豊永保育所

「大豊小学校 一年生 かいもと あかねさんの作文」
がんばったよ

九月二十九日、一じかんめに、うんどうかいのれんしゅうがありま
した。マストをのぼることになりました。わたしは、マストがにがて
でした。はんぶんまでしかのぼれませんでした。
じぶんのばんがきて、白ぐみのあいりちゃんとのぼることになりま
した。



大田口小学校
大田口保育所



ヘルスメイトの おしゃべりコーナー

的な健康食材として世界で食べられています。低カロリーで良質なタンパク質を始め、大豆に含まれる栄養素の健康効果が研究されており、生活習慣病予防効果が注目されています。

◆今回は、そんな大豆とともに大豊の特産品である銀不老やひじきを使った和風カレーを紹介しますので、ぜひ作ってみてください。



◎ 大豆と銀不老の和風カレー

■ 材料（約2人分）

ゆでた大豆	30g
ゆでた銀不老	30g
鶏もも肉	100g
玉ねぎ	100g
人参	40g
じゃが芋	60g
戻したひじき	30g
鰹だし	500ml
A { 小麦粉	大さじ1・1/2
カレー粉	// 1
サラダ油	// 1
B { しょう油	大さじ1・1/2
砂糖	大さじ3/4
塩	小さじ1/6
ご飯	300g

■ 作り方

- ①鰹だしをとっておく。人参、玉ねぎ、じゃが芋は乱切りにしておく。
- ②鶏もも肉は一口大に切り、塩・こしょう（分量外）をしてなじませた後、小麦粉（分量外）をふりサラダ油でこんがり焼く。
- ③鰹だしに野菜と鶏肉を入れて、アクを取りながら20分位煮込む。
- ④フライパンにAの材料入れてよく混ぜ、弱めの中火で焦がさないように、木べらで混ぜながら、全体にとろみが付くまでゆっくり炒める。
- ⑤④に③の汁を少量加えて少しルーをゆるめる。
- ⑥③の野菜煮込みに⑤のルーを加え、大豆と銀不老、ひじき、Bの調味料（砂糖はハチミツに変えてもOK）を加え10分位煮込み、全体にとろみが付いたら出来上がり。

1合分の 栄養量

エネルギー	556kcal	脂質	15.2g
たんぱく質	18.1g	鉄	3.4mg
カルシウム	97mg	塩分	2.2g

問い合わせ先 大豊町食生活改善推進協議会
（住民課健康づくり班内）

交通安全ニュース

本山署交通課 アドバイザー 上池 ☎ 76-0110
香美署交通課 アドバイザー 坂本 ☎ 52-0110



秋の全国交通安全運動 終了

～ご協力ありがとうございました～

役場職員の皆さんによる『人文字看板』 9/21（金）



ドライバーに良い緊張感です。



交通安全のトイレット
ペーパー使ってや！

←高齢者1万人訪問
岩原地区 9/26（水）



←安全運転競
技会
9/25（火）
本山旧自動
車教習所跡

今年もたくさんのご協力のもと、滞りなく各種交通安全活動を実施することができました。急な依頼にも、快く引き受けて下さった有志の方々に、心より感謝申し上げます。今後とも、交通事故防止の為に、ご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。ありがとうございました。



《注意と不注意は表裏一体》

左の図を四つの矢印をデザインした図形だと判断した人は、黒い部分にあるHの図形に気付きません。

一方に注意が向けば他方は不注意になるなど、不注意は、注意を保つ・・・という反応のなかで必然に生じる現象です。

「不注意を無くすことは本質的に出来ない」ことを認識することが必要です。

香美署管内連絡便

行
楽
シ
ー
ズ
ン
到
来

秋の行楽シーズン到来で、紅葉を観に来られる道路状況に不慣れな車が増えますので、道路横断中の注意をしましょう。

【まみむめもで事故防止】

（待つ）車がきていれば、待つ・（見る）横断する前によく見て、左右の安全確認・（無理をしない）危険な近道よりも安全な場所で・（目立つ）夜間外出は反射材や明るい目立つ服装で・（もう一度）道路中央でもう一度左側の安全確認

募集情報 イベント

こうち出会いのきっかけメルマガ

高知県少子対策課では、「素敵な出会いがあれば、そろそろ結婚・・・」と考えている方を応援するため、独身者の「出会いの場となる」イベントや、婚活サポーターなどの情報をタイムリーにお知らせするメルマガを配信しています。



イベント情報を入手した時点で、随時情報を配信しますので、ぜひ活用ください。

登録方法

【PCから】高知県ホームページの「メールマガジン」から登録
<http://www.pref.kochi.lg.jp/mailmaga/>

【携帯から】下記あてに空メールを送信
kochi-deaiouen@ken3.pref.kochi.lg.jp

こうち出会いのきっかけ応援サイトもご覧ください。
<http://www.pref.kochi.lg.jp/~deaiouen/>

問い合わせ先 高知県地域福祉部少子対策課
 ☎088-823-9717

平成25年度公立学校臨時教員募集

職種

【常勤講師】小・中学校、県立学校の産休・育休・病休等の補充教員

【非常勤講師】小・中学校の教科、高等学校の教科・科目の授業時間だけ勤務

雇用期間

【常勤講師】産休・育休・病休等の補充の期間（最長約1年間）

【非常勤講師】最長約1年間、週当たり数時間から十数時間

【応募資格】採用時において有効な教員免許状（臨時免許状を含む）を有する者

【提出期間】平成25年度4月初旬の採用を希望される場合は、平成25年3月4日までにお願いしてください。

年度途中の採用については、平成25年3月5日以降も出願を受け付けています。

提出先・問い合わせ先

高知県教育委員会事務局

教職員・福利課 人事企画担当

☎088-821-4903

<無料>法律・行政相談

日時 12月4日（火） 午前10時～正午

場所 総合ふれあいセンター 3階 会議室

申し込み方法 法律相談（予約制）を希望される方は、社会福祉協議会 ☎⑨73-1200まで（申し込み多数の場合は先着順）

災害義援金へのご協力

ありがとうございました

皆さまからお預かりしました義援金は、高知県共同募金会を通じて被災地へ送金され、被災地の県・共同募金会・その他関係機関で構成される義援金配分委員会で決定し、被害に遭われた方々の支援に充てられます。

ご協力ありがとうございました。

「平成24年8月京都府南部豪雨災害義援金」

・・・・・14,000円

高知県共同募金会大豊町共同募金委員会
 （大豊町社会福祉協議会内）

安らかに

ご冥福をお祈りします

敬称略



氏名	死亡日	性	年齢	住所
三谷 長繁	9月3日	男	94歳	岩原
田村 幸	9月4日	女	94歳	大豊園
上村 一二三	9月12日	女	97歳	穴内1
植村 マスキ	9月19日	女	91歳	小川
佐々木 清子	9月19日	女	87歳	穴内1
杉本 潤次郎	9月20日	男	84歳	峰
岩崎 蕃信	9月25日	男	93歳	川口南
秋山 清春	9月28日	男	88歳	高須

ゆとりすと カレンダー 11月・12月

11月 霜月 November

1	木	永渕神楽・百手
2	金	よちよち・ふれあい広場（ふれあいセンター）10:00～12:00
3	土	文化の日 大豊町民文化祭 庵谷御神幸
4	日	
5	月	
6	火	歯みがき・栄養教室（大田口保育所） 犬猫の相談日 健康あっぷ教室（川口南公会堂 10:00～ 天坪地区複合集会所 14:00～）
7	水	歯みがき・栄養教室（豊永保育所） 立冬
8	木	行政相談（ふれあいセンター）10:00～12:00 歯みがき・栄養教室（大杉保育所）
9	金	秋の全国火災予防運動（15日まで）
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	健康あっぷ教室（川口南公会堂 10:00～ 天坪地区複合集会所 14:00～）
14	水	立川無医地区診療
15	木	すこやか健診（ふれあいセンター）13:00～
16	金	第3回 四国三郎吉野川源流・利水域交流美術展覧会（農工センター）※～19日まで 「ワオー!!」 山崎俊幸 特選  「スゴイ!!」 山崎俊幸 褒状 
17	土	いくちゃんのはつらつ健康運動教室（ふれあいセンター）14:30～
18	日	四国ジビエグルメフェスタ（ゆとりすとパーク）※詳しくは裏表紙をご覧ください。
19	月	
20	火	大豊町長選挙・大豊町議会議員補欠選挙告示日 久寿軒無医地区診療 健康あっぷ教室（川口南公会堂 10:00～ 天坪地区複合集会所 14:00～）
21	水	
22	木	犬猫の相談日 小雪
23	金	勤労感謝の日
24	土	
25	日	大豊町長選挙・大豊町議会議員補欠選挙投票日
26	月	
27	火	西峰無医地区診療
28	水	
29	木	献血 大豊町役場前 9:45～11:45 大杉中央病院前 13:30～15:30
30	金	固定資産税(3期)・国民健康保健税(5期)納付期限

12月 師走 December

1	土	いくちゃんのはつらつ健康運動教室（ふれあいセンター）14:30～
2	日	
3	月	
4	火	無料法律相談（ふれあいセンター）10:00～12:00 人権週間（10日まで）
5	水	人権相談（農工センター）10:00～15:00
6	木	行政相談（ふれあいセンター）10:00～12:00
7	金	大雪

広報がゆく!

～第2回棚田のともしび 提灯祭り～



10月6日、「岩原^{むかいだかい}夢描田会」と高知大学との共働事業「第2回棚田のともしび提灯祭り」のイベントが開催され、今年は去年の倍、1200個の提灯とキャンドルが岩原の棚田を彩りました。

岩原地区では初盆と翌年の2年、家からお墓までの道に提灯をつるして、故人を偲ぶ風習があります。「岩原の歴史、人との想いがあって今がある」地元の方と高知大生がともに準備し、このような思い出(MEMORY)となって棚田に浮かび上がりました。



四国の真ん中... 高知県大豊町
ゆとりすとパークおおとよ

四国 ジビエ グルメフェスタ 2012

平成 24 年 11 月 18 日
10:00-16:00

入園料: 大人 500 円・中高生 300 円
小学生以下無料・無料駐車場有!

四国内の人気店約 20 店が大集合!!
四国の豊かな山の恵みを使った
こだわりのジビエ料理や商品をご提供します
(1品300円～)

開伐材でクリスマスクラフト教室
美味いデザートもあるよ!
音楽ライブ ミュージック
餅投げやチキストレーンも楽しめる!
ボジョレーヌーボーも解禁!
イベント当日は JR 高知駅・大杉駅より無料送迎バスあり!(予約優先・先着順)

この体験学習は「こうち山の日」のイベントとして森林環境税を活用した事業です。

主催: 南北ジビエ実行委員会 共催: 大豊町、大豊町教育委員会、西日本高速道路エンジニアリング四国株式会社、四国8緑ご当地グルメ連携協議会
後援: 大豊町森林組合、大豊町農友会、山荘牧ヶ森、三郷の森をまもるみんなの会、高知新聞社、RKC高知放送、株式会社テレビ高知、高知さんざんテレビ株式会社、高知ケーブルテレビ株式会社、株式会社エフエム高知 後援(予定): 高知県、高知大学、NHK高知放送局

お山のてっぺんで
おいしい!
たのしい!
に出会おう!

アトラクション

- 10:00～
オープニングセレモニー
 - 10:00～14:00
利き肉コンテスト
 - 11:00～16:00
ライブミュージック
間伐材を利用した木工教室
クリスマスクラフト教室
鹿の食害パネル展示
ジビエ加工食品展示および試食
鹿の食害資料閲覧コーナー
 - 10:00～15:00
猟師さんによる的打ち体験
 - 15:00～ 餅投げ
- 鹿肉の竜田揚げ、猪のラグー、合鴨ラーメン、自家製チーズ、自家燻製のレンチルと猪ソーセージなど、各店自慢のメニューが勢ぞろい!



大人 500 円
中高生 300 円
※当日は小学生以下は無料

イベントのお問い合わせは...
☎ 0887-72-0700
(ゆとりすとパークおおとよ)

2012年 11月号
ゆとりすと 通巻211号
秀峰 通巻133号
【平成24年10月31日発行】

ゆとりすと 発行: 大豊町
編集: フォレスト推進室
〒789-0392 高知県長岡郡大豊町高須231番地
電話 0887-72-0450 FAX 0887-72-0474
大豊町ホームページ (http://www.town.otoyo.kochi.jp/)

発行: 大豊町議会 責任者: 都築正光
編集: 議会広報編集特別委員会